

教区内ご寺院 各位

「平成29年度 第1回 教化研修会」のご案内

大阪教区教化団長 大島隆伸

聖号十念

時下、諸大徳におかれましては、益々ご清祥の御事と大慶に存じます。平素より、教化団の活動には格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、下記の通り、本年度第1回教化研修会を開催させていただきたく、ご案内申し上げます。

ご寺院さまにおかれましては、御法務ご多忙の中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ふらつてご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

合掌

— 記 —

「日本人は死んだらどこへ行くのか」

鎌田 東二 先生

上智大学グリーンケア研究所副所長・京都大学名誉教授

- 日 時 : 7月14日(金) 18:00~20:00 (受付は17時半より)
- 会 場 : 大江組 源聖寺 (大阪市天王寺区下寺町1-2-25)
- 衣 帯 : 改良服もしくはガウン・輪袈裟・数珠
- 会 費 : 無料
- 問い合わせ : 大阪教区教化団
TEL (06) 6771-7784 FAX (06) 6771-2163 E-mail : kyoumu@sweet.ocn.ne.jp

【講師プロフィール】

上智大学グリーンケア研究所副所長・特任教授、京都大学名誉教授、NPO 法人東京自由大学理事長、神道ソングライター。

京都造形芸術大学教授、京都大学こころの未来研究センター教授等を経て現職。専門は宗教哲学。

主著に『日本人は死んだらどこへ行くのか』、『講座スピリチュアル学(全7巻)』、『古事記ワンダーランド』、『神道のスピリチュアリティ』など多数。

オフィシャル HP : <http://moon21.music.coocan.jp/>

【講演要旨】

日本人の死生観は、仏教はもとより、神道や道教など、日本人の精神性の基層は重層的であり、また現代的な死生観の表現も多様性をもっている。宗教哲学が専門で神主でもある鎌田先生から、神道からみた仏教の死生観・他界観をヒントに、現代的な日本人の死生観をご講義いただく。講演当日は、講演と同タイトルの先生の最新刊『日本人は死んだらどこへ行くのか』(PHP新書)を販売予定。